

教養〈社会人経験者〉

(1) 日本のデジタル化の現状に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 光ファイバの整備率（世帯カバー率）及び5G通信のサービスエリアを示す全国の人口カバー率はともに90%を超えており、デジタルインフラの整備が進んでいる。また、個人の年齢階層別にインターネット利用率を見ると、6～12歳から80歳以上までの全ての階層で90%を超えている。
2. デジタル社会実現の司令塔としてデジタル庁が発足した。デジタル庁は、各種の行政手続のオンライン化を推進しており、また、オンラインによる選挙の投票について2023年度中に実現することを目標として掲げている。
3. 政府はデジタル社会に不可欠なマイナンバーカードの普及を進めており、健康保険証をマイナンバーカードと一体化した形に切り替える方針を示した。しかし、マイナンバーカードの全国の交付枚数率は2023年3月時点で50%に満たない。
4. 日本においてクレジットカードやコード決済などを使ったキャッシュレス決済比率は、新型コロナウイルス感染症の流行も影響し、上昇している。しかし、アメリカや韓国などに比べると低い水準にある。
5. デジタル・トランスフォーメーション（DX）に関する取組を進めている企業の割合は、日本の方がアメリカよりも高い。DXを進める上で日本企業においては、デジタル人材は十分に確保されているが、資金不足が最大の障壁となっている。

(正答 4)

教養〈社会人経験者〉

(2) 世界の難民等（難民，国内避難民など）に関する次の記述ア～オのうちには  
妥当なものが三つある。それらはどれか。

ア．2021年末時点の世界の難民等の数は，2000年末時点よりも大幅に減少している。

イ．2021年末時点の難民等の数について発生国別に見ると，シリア，コンゴ民主共和  
国，コロンビアなどが多い。

ウ．国連難民高等弁務官事務所は，難民等に保護を与え，本国への帰還などを支援して  
おり，日本は，同機関へ人材を派遣したり，金銭的な支援を行ったりしている。

エ．近年，日本における毎年の難民認定者数は，欧米諸国の中でも積極的に難民を受け  
入れているドイツとほぼ同じ人数となっている。

オ．2022年にロシアによるウクライナ侵攻が始まると，日本ではウクライナからの避  
難民の受入れが行われ，地方公共団体による支援が避難民に対して行われている。

1. ア，イ，ウ (正答 5)
2. ア，ウ，エ
3. ア，エ，オ
4. イ，ウ，オ
5. イ，エ，オ

(正答 4)

教養〈社会人経験者〉

(3) あるグループの人々に、ゴルフ、バスケットボール、ボクシング、マラソンを観戦したことがあるか尋ねたところ、次のことが分かった。このとき、論理的に正しく言えるのはどれか。

- ・ボクシングを観戦したことがある人は、バスケットボールを観戦したことがある。
- ・バスケットボールを観戦したことがある人は、ゴルフを観戦したことがない。
- ・マラソンを観戦したことがある人は、ゴルフを観戦したことがない。

1. ゴルフを観戦したことがある人は、ボクシングを観戦したことがない。
2. バスケットボールを観戦したことがある人は、ボクシングを観戦したことがある。
3. バスケットボールを観戦したことがある人は、マラソンを観戦したことがない。
4. ボクシングを観戦したことがある人は、マラソンを観戦したことがある。
5. マラソンを観戦したことがない人は、バスケットボールを観戦したことがない。

(正答 1)